



ネギ農家(菱喰内)
平山貴典さん 美津江さん



平山貴典さんは30年前に就農し、15年前にハウスで軟白ネギの栽培を始めました。現在は、ハウスと露地で一年をとおして妻の美津江さんと2人で栽培しています。

平山さんは、有機質肥料を使用しており、辛みのほとんどない軟らかくて甘いハウス軟白ネギは、生でもおいしく食べられるそうです。

「ネギは、土寄せをして育てるまでが大変。台風や強い風で曲がったり、折れたりしてしまうと出荷できない。太く良いネギが収穫できたときは、本当にうれい」と、ネギ栽培のやりがいを話してくれました。

平山さんが丹精込めて育てたネギは、JAなすのブランド園芸作物のひとつ「那須の白美人ねぎ」として、その品質の良さから市場関係者などに高い評価を得ています。

短歌

合歓の花槐の花も寂しかり
酷暑に豪雨ポポウは実る
山茶花の日ごと咲きつぐ庭みつつ
この地に齢重ねていたり

塩島 恵子
守屋はるみ

遊行柳投句箱

散る柳句碑の崩し字拾い読む
遊行庵に淡き夕日や散る柳
埼玉県川口市
仙台市青葉区

鶴谷 博幸
椿 たけし

俳句

朝寒やいばりの長き牛親子
小豆煮る音がながと夜話のごと
団栗は銃弾のごとく屋根に降る
菊薰る令和を綴る幕開けり
田の面這ふ煙あちこち秋收め
川床の小石も冴えて冬はじめ

高久 巻江
岡部 慶子
郷 華
白田 静江
角田富美子

那須文芸

第37回那須町文化祭文芸部俳句大会より
秋天のそれより澄みし子牛の目
石露の花理知て勝ち気な次女なりき
案山子解く老いには老いの仕事あり
もう少し生きよと聞こゆ鉦叩
母よりも妻との月日零余子飯
温暖化未来を憂ふ暮の秋
落暉いま刈田撫でゆく早さかな
暁光に燃え立つごとく萬紅葉
鰐口の音のくぐもる紅葉雨
古戦場風に靡くや草もみじ
一村を駆け抜けて逝く秋日かな
朝寒やいばりの長き牛親子
小豆煮る音がながと夜話のごと
団栗は銃弾のごとく屋根に降る
菊薰る令和を綴る幕開けり
田の面這ふ煙あちこち秋收め
川床の小石も冴えて冬はじめ

中島 君江
鮎瀬 汀
田中 思楼
中込とし郎
松浦 秀文
渡辺 愛子
井出かへい
小森 静江
齋藤 照子
松本 和子
杉本 美風
平岡 丈子
角田富美子

「広報那須」に広告を掲載しませんか

■広告の大きさとお掲載料

1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横8cm 10,000円

■掲載方法

掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。

■申込み・問合せ 総務課秘書広報係
☎72-6901

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 12月18日(水)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901